



ISSB Update は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の予備的決定を示している。これらの決定の影響を受けるプロジェクトは、[作業計画](#)で見ることができる。

IFRS®サステナビリティ開示基準に関する ISSB の最終的な決定は、IFRS 財団の[「デュー・プロセス・ハンドブック」](#)に示されているとおり正式に書面投票が行われる。

ISSB は、[2023年4月19日](#)にフランクフルトにて会議を行った。

関連情報：

- ・ 原文は[こちら](#)
- ・ ISSB ボード会議の要約のオーディオ（ポッドキャスト）は[こちら](#)

目次

リサーチ及び基準設定

- ・ [SASB スタンダードの国際的な適用可能性（アジェンダ・ペーパー8A から 8B）](#)

戦略及びガバナンス

- ・ [アジェンダの優先度に関する ISSB の協議（アジェンダ・ペーパー2）](#)

リサーチ及び基準設定

SASB スタンダードの国際的な適用可能性（アジェンダ・ペーパー8A から 8B）

ISSB は、2023年4月19日に会議を行い、公開草案「SASB スタンダードの国際的な適用可能性を向上させるための方法論及び SASB スタンダード・タクソミ・アップデート」を開発するために実施したデュー・プロセスのステップについて議論及び承認した。

ISSB は、次のことを決定した。

- 公開草案を承認する。
- 公開草案に対するコメント期間を 90 日設ける。

14 名の ISSB メンバー全員が、これらの決定に同意した。

14 名の ISSB メンバー全員が、ISSB が適用されるデュー・プロセスの要求事項に準拠したことに納得していることを確認した。

次のステップ

ISSB は、2023年5月に公開草案を公表する見込みである。公開草案についての利害関係者からのフィードバックは、ISSB が SASB スタンダード及び対応する SASB スタンダード・タクソミのアップデートに関する修正案をどのように進めるかについて情報をもたらすことが見込まれる。

戦略及びガバナンス

アジェンダの優先度に関する ISSB の協議（アジェンダ・ペーパー2）

ISSB は、2023年4月19日に会議を行い、ISSB のアジェンダの優先度に関する情報要請（Request for information）のドラフトを開発するために実施したデュー・プロセスのステップについて議論した。情報要請に回答する利害関係者からのフィードバックにより、ISSB の 2 年間の作業計画に情報がもたらされる。

14 名の ISSB メンバー全員が、ISSB が適用されるデュー・プロセスの要求事項に準拠し、情報要請を公表するために十分な協議及び分析を実施したことに納得していることを確認した。

ISSB は、次のことを決定した。

- a. 情報要請に対するコメント期間を 120 日設ける。
- b. 情報要請を公開協議のために公表する。

14 名の ISSB メンバー全員が、これらの決定に同意した。

次のステップ

ISSB は、2023 年 5 月に情報要請を公表する見込みである。